



### ～労働災害防止団体連絡会議を開催～

岡山県内の労働災害は直近の3年連続で増加し、特に平成24年は労働災害による死亡災害数が33人と急増しました。

平成25年においても労働死亡災害が多発していることから、岡山労働局は[労働死亡災害多発警報を発令](#)しています。

このような状況において、笠岡労働基準監督署は平成25年6月4日に管内(笠岡市、井原市、浅口市、小田郡及び浅口郡)の労働災害防止団体等の関係団体の担当者を参集して、労働災害防止団体連絡会議を開催しました。

小川充彦 笠岡労働基準監督署長



各関係団体の担当者からは、労働災害の撲滅に向けた今年度の活動計画の発表等が行われました。また、労働死亡災害多発の状況に鑑み、各関係団体においても労働災害防止対策をより一層推進していくことが確認されました。



これ以上、尊い生命が失われることのないように、労働災害の撲滅により一層取り組んでいただくようお願い申し上げます。

(参考) 会議で使用された資料の一部

[第12次労働災害防止計画](#) (厚生労働省 HP へリンク)

[第12次労働災害防止推進計画](#) (岡山労働局版 HP へリンク)

[熱中症を防ぐために](#) (岡山労働局版 HP へリンク)